

~~~~~ ○ ~~~~~  
午前10時00分 開会

○議長（横井良隆君）

ただいまの出席議員数は12人です。定足数に達していますので、ただいまから本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

日程第1、議案第41号平成29年度大治町一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。

○町長（村上昌生君）

議長。

○議長（横井良隆君）

町長、どうぞ。

○町長（村上昌生君）

議案第41号平成29年度大治町一般会計補正予算。

平成29年度大治町一般会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

第1条第1項、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ890万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ82億8012万3000円とする。

第1条第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。平成29年9月29日提出、大治町長。

今回の補正の内容は、歳出におきまして、衆議院議員選挙及び最高裁判所国民審査に要する経費として890万9000円を計上するものでございます。

この財源として、県支出金を充てるものでございます。よろしく願います。

○議長（横井良隆君）

これから質疑を行います。

質疑のある方、どうぞ。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（横井良隆君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

8ページの歳出の財政調整基金についてお伺いいたします。先ほど町長の提案説明がありましたように、今回の補正の歳出ですが衆議院議員選挙費、選挙に伴うものでござ

います。この財政調整基金、財源を見ますと衆議院議員選挙費委託金、また最高裁判所国民審査委託金という県支出金になっており、それが町の財政調整基金に入っていくと。ダイレクトに入っていくということはちょっと考えにくいので、やはり選挙関係で何か使ったのではないかと思われまます。町の中のどの費用を充てて、それぞれ委託金をどのように使ったのかの答弁を求めます。

○総務課長（大西英樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

総務課長、どうぞ。

○総務課長（大西英樹君）

本日提案させていただきました補正以外に前倒して予備費として充用させていただいている経費についてご説明を申し上げます。まず初めにポスター掲示板でございます。町内に掲示するポスター掲示板の発注。それから町民の皆様に選挙の制度を啓発、周知をするための啓発チラシの発注。それから期日前投票が11日から始まりますのでそれに伴います投票済証の印刷。それから期日前投票の始まりますときの機器、投票用紙の交付機等の機器の点検費。それから投票所入場券の印刷。以上の経費を予備費で前倒して充用させていただいております。以上です。

○議長（横井良隆君）

他に。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（横井良隆君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

今のように町費を充てている部分があるということでございます。今回、衆議院議員選挙費で890万9000円出ておりますが、足りない部分を町費で充てる部分もあるのではないかと。同じように町費で充てる部分があるのではないかとと思われまます。具体的にどのように足りない分を充てていくのか、お考えをお示してください。

○総務課長（大西英樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

総務課長大西英樹君。

○総務課長（大西英樹君）

今回、選挙に伴います補正につきましては国審と合わせまして824万4000円の計上をさせていただきます。先ほどご説明申し上げました予備費につきましては、トータ

ルで142万9000円、このものに充用させていただいております。今回の選挙にかかる経費につきましては967万3000円の予算の確保をさせていただいておりますが、今回補正で上げさせていただいているとおりの県費の方がここに示してある数字でございます。これに伴いまして町の一般財源の持ち出しが76万4000円でございます。これは予算上の一般財源の持ち出しということでございます。以上です。

○議長（横井良隆君）

他に。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（横井良隆君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

今、一般財源から持ち出しが76万4000円を見込んでいると。最大限それだけ見込んでいるということでございます。ということは、国政選挙で本来県支出金ですが国からの財源だと思われまますので国が100%負担すべきものを町が負担している。ここら辺どのような理由で超えているのでございましょうか。

○総務課長（大西英樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

総務課長大西英樹君。

○総務課長（大西英樹君）

今ご説明申し上げましたのは予算の確保ということでございます。種々のいろんな契約に当たりましては見積もり合わせ等で競争させてということで、実際の契約金額につきましてはこれよりも少なくなってくると考えております。これは終わってみなければわかりませんが、人件費の方がほぼ多数を占めておる状況でして、例年ですと今までの選挙でいきますと、この執行経費は県の経費の中で賄えると思っております。ただ、これ以外に今回補正で上げさせていただいた歳入につきましては、これは法で定められた執行経費の基準に基づいて算出させていただいております。ただ、それ以外に終わった後に県の方から特別調整費といたしまして今回の選挙で特別にかかった経費について協議の上で補助がいただけるという制度があるんですが、これについてはまだ確実にもらえるという状況ではないものですから、このものについては今回歳入に見込みを入れてございませませんが、選挙が終わったときにこういった経費も協議をしながら一般財源の持ち出しがないよう確保に努めていきたいと考えております。以上です。

○議長（横井良隆君）

他にございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

これで質疑を終わります。

お諮りします。

議案第41号は、会議規則第39条第3項により委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

異議なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第41号は、委員会の付託を省略することに決定をいたしました。

これから討論を行います。

まず、原案に反対の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

これで討論を終わります。

これから議案第41号を採決いたします。

議案第41号は原案のとおり決定することに賛成の起立を求めます。

〔起立 全員〕

○議長（横井良隆君）

起立全員です。したがって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。

これで平成29年9月大治町議会定例会を閉会いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時09分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 横 井 良 隆

署名議員 織 田 八 茂

署名議員 若 山 照 洋